

← 詳しい使い道を次のページで紹介！

※金額は、千円単位を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。

特集

令和7年度 決算報告

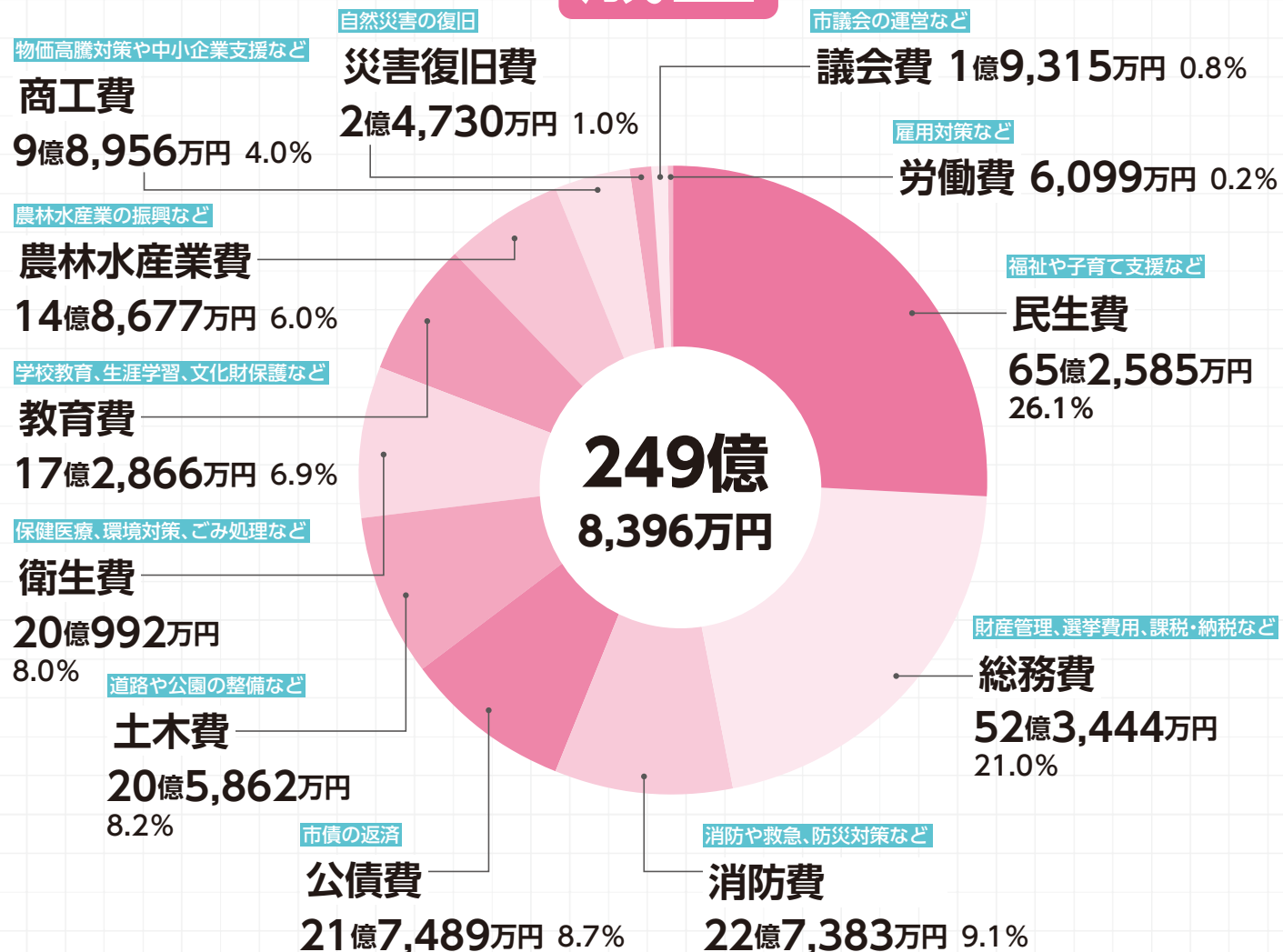
市の財政状況

皆さんが納めた税金などは、市民の生活をより良くするため、市が実施するさまざまな事業に使われています。

今月の特集は、皆さんの大切な税金がどのように使われているかを知っていただくため、市の財政状況をお知らせします。

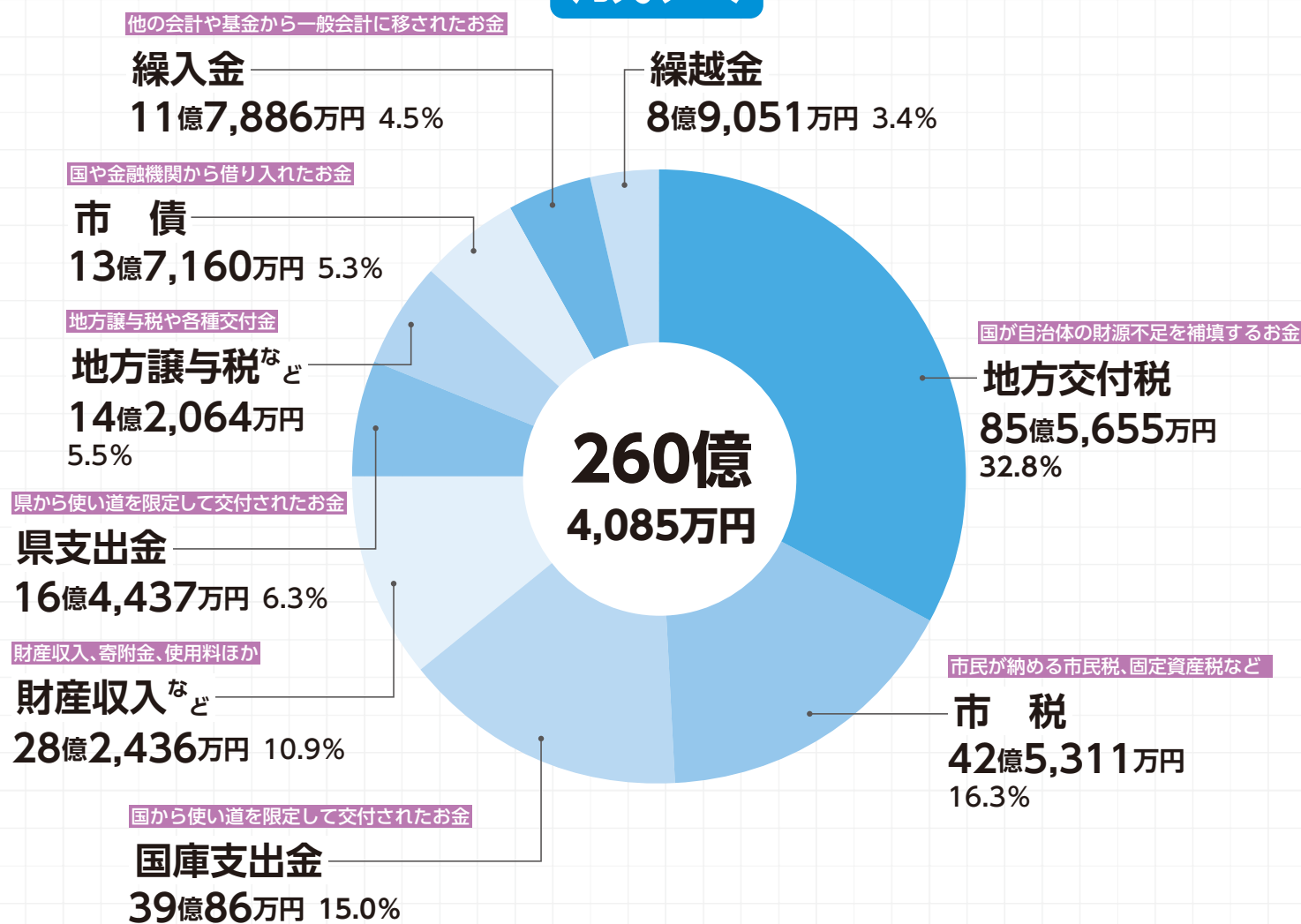
問 財政課財政係(☎内線224)

歳出



歳出の決算額は249億8,396万円で、昨年度から約23億円の増加となりました。高齢者や障がい者の福祉サービスや、子育て支援、生活保護などのための民生費が全体の約3割と、大きな割合を占めています。昨年度から民生費・農林水産業費・労働費が減少した一方で、総務費・消防費・衛生費が大きく増加しました。

歳入

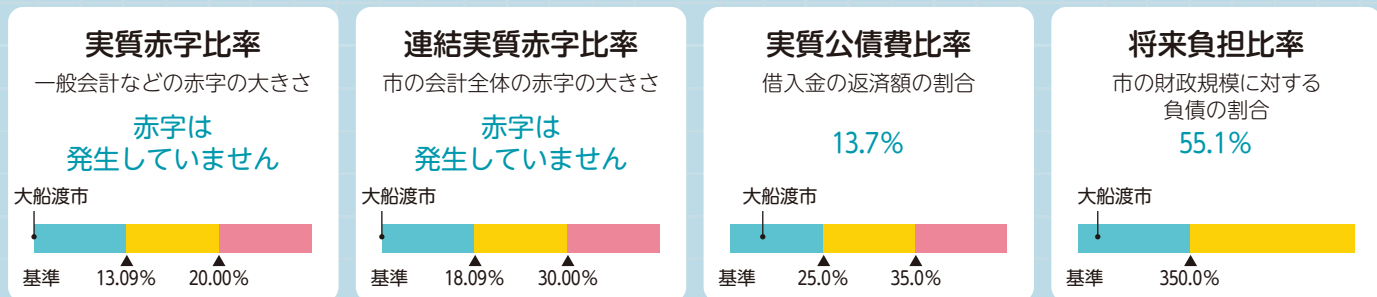


歳入の決算額は260億4,085万円で、昨年度から約24億5,000万円の増加となりました。昨年度と比較して、県支出金・繰入金などが減少した一方で、地方交付税・市税・国庫支出金・財産収入・市債・繰越金などが増加しました。

健全化判断比率は、全ての指標で基準をクリアしています

健全 早期健全化 財政再生

健全化判断比率とは、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するためのもので、次の4つの指標の総称です。このどれか一つでも「早期健全化基準」を下回ると、議会の議決を経て、財政健全化に向けた計画を実行することになります。



令和7年度の 一般会計 福祉・教育・消防など、市が日常的なサービスや生活基盤を整備するための会計 は黒字でした。

歳入 260億4,085万円 - 歳出 249億8,396万円 = 10億5,689万円の黒字

特別会計 魚市場事業や国民健康保険など、特定の目的に使うため一般会計と分けて管理する会計 も黒字でした。

歳入 91億1,470万円 - 歳出 90億3,884万円 = 7,586万円の黒字

公営企業会計決算

水道 図水道課(内線172)

4,879万円の赤字
未給水地域解消のための配水管布設工事などを実施

損益計算書（7年4月1日～8年3月31日）			
費用（支出）		収益（収入）	
減価償却費	5億6,028万円	水道料金	7億749万円
委託料	1億1,384万円		
人件費	1億1,222万円	長期前受金戻入	1億2,034万円
支払利息	8,091万円		
動力・薬品費	6,522万円	他会計補助金	1億555万円
修繕費(※)	3,186万円		
資産減耗費	2,443万円	その他の収入	6,237万円
その他の支出	5,578万円		
小計	10億4,454万円	小計	9億9,575万円
※修繕費には路面復旧費を含みます。		当年度純損失	4,879万円

下水道 図下水道課(内線201)

2,363万円の赤字
大船渡町および立根町に管路を整備

損益計算書（7年4月1日～8年3月31日）			
費用（支出）		収益（収入）	
減価償却費	7億2,657万円	長期前受金戻入	3億9,920万円
委託料	2億1,959万円		
支払利息	1億919万円	他会計補助金	3億9,930万円
人件費	4,927万円		
資産減耗費	41万円	下水道使用料	2億8,307万円
修繕費	41万円		
その他の支出	1,639万円	補助金	814万円
小計	11億2,183万円	その他の収入	849万円
		小計	10億9,820万円
		当年度純損失	2,363万円

公営企業会計の運営目的は利益を出すことではなく、安全・安定・公共性を守ることです。このため、不足額の一部を一般会計からの繰出金で補い運営しています。

今後も、安定した財政運営を行っていきます

市民の皆さんに安定したサービスを持続的に提供できるよう、安定的な収入の確保に向けた取り組みや、施策の選択と集中を進めていきます。

水道事業経営戦略に基づき、未給水地域解消のための配水管布設工事や綾里川ダム水源の臭気対策のための綾里浄水場活性炭処理設備工事を実施しました。

このほか、老朽化した水道管の更新や耐震化を進め、安全で安心な水道水を安定的に供給できるよう取り組みました。

貸借対照表（8年3月31日現在）			
借　　方		貸　　方	
土地、建物、構築物、 機械および装置など 固定資産 152億1,361万円		固定負債	78億7,699万円
		未払金など流動負債	10億5,280万円
		繰延収益	30億6,222万円
		資本金	35億7,720万円
		資本剰余金	3億112万円
現金預金、未収金など 流動資産 18億3,314万円		減債積立金	6億4,590万円
		建設改良積立金	6億6,500万円
		利益積立金	1億500万円
		欠損金	△2億3,948万円
合計	170億4,675万円	合計	170億4,675万円

公共用水域の水質保全を図るため、事業計画区域内の管路整備を進めるとともに、大船渡浄化センターの運営を官民連携による包括的民間委託により実施し、効率的な汚水処理に努めました。

また、持続可能な下水道事業の運営を実現するため、令和7年度に基本計画と事業計画の見直しを行いました。

貸借対照表（8年3月31日現在）			
借　　方		貸　　方	
土地、建物、構築物、 機械および装置など 固定資産 221億9,172万円		固定負債	106億927万円
		未払金など流動負債	10億8,936万円
		繰延収益	106億9,855万円
現金預金、未収金など 流動資産 12億858万円		資本金	16億2,061万円
		資本剰余金	2億9,776万円
		欠損金	△9億1,525万円
合計	234億30万円	合計	234億30万円

令和7年度に実施した主な事業

1 豊かな市民生活を実現する産業の振興

地域資源を生かした産業の育成や企業誘致、起業や第二創業の支援などを進め、雇用の創出と確保を図りました。また、観光振興などにより交流・関係人口の拡大を推進し、地域活力創出と生活基盤の持続に努めました。

蛸ノ浦漁港北防波堤を修繕	1億3,012万円
観光客誘致促進事業	3,681万円
企業立地推進事業	3,197万円
中小企業対策事業	1,250万円
まつり開催運営支援事業	1,650万円

2 安心が確保されたまちづくりの推進

少子高齢化や家族構成の多様化が進む中で、社会全体で互いに支え合いながら、いつまでも健康で安心して暮らせるまちづくりを進めました。

放課後児童クラブの運営	1億3,928万円
地域子育て支援センターの運営	4,720万円
産前産後支援事業	1,607万円
集落支援員による地区づくり支援	2,384万円
地区運営組織の実践活動支援	1,602万円

3 豊かな心を育む人づくりの推進

家庭・学校・地域社会などの連携・協働を深めながら学校教育の充実を図り、将来を担う人づくりを進めました。また、市民が自己実現を図るため、生涯にわたって自主的、主体的に学ぶことができる環境や、気軽にスポーツ・レクリエーションや文化芸術に親しむ環境づくりを進めました。

大船渡中学校統合改修事業	7,214万円
小学校施設整備事業	1億4,972万円
小中学校の教育用コンピューターの整備	6,472万円
博物館常設展示改修事業	220万円
リアスホールの管理運営など	1億3,670万円

林野火災関連事業 総額 約21億5,379万円

1 暮らしの再建・生活支援

災害廃棄物処理事業	6億896万円
被災者見守り・相談支援等事業	1,271万円

2 なりわいの再生

水産業復旧緊急支援対策事業	5,498万円
大船渡復興割事業	4,202万円

4 潤いに満ちた快適な生活環境の創造

適切な土地利用を推進したほか、市民生活の基盤となる生活道路や上水道、住環境、公園などの整備や公共交通の確保により、快適な生活環境づくりに努めました。また、港湾物流ネットワークの充実に向け、大船渡港の利用促進に取り組みしました。

通学路整備事業	2億491万円
水道施設の整備	7億8,759万円
水道施設の改良更新事業	5億4,985万円

5 やすらぎある安全なまちづくりの推進

自然災害などから市民の生命や財産を守るため、防災・消防体制の充実、交通安全・防犯対策に市民一丸となって取り組み、安全な暮らしづくりを進めました。

大船渡地区消防組合事務費負担金事業	8億2,673万円
防災行政無線機器の更新	4,876万円
消防水利不足地域への防火水槽設置	1,052万円

6 自然豊かな環境の保全と創造

関係する団体や市町村と連携し、ごみの適正処理と減量を進めました。さらに、し尿などの適正な処理、汚水処理施設・設備の整備による環境保全に努めました。

公共下水道の管きょ工事や舗装本復旧	6億9,606万円
浄化槽設置費用の助成	1,397万円
広域ごみ処理施設の運営などの負担金	3億7,955万円

7 新たな時代を切り拓く行政経営の確立

社会の変化に柔軟かつ的確に対応するため、将来の見通しを踏まえながら、限られた資源を最大限に活用した質の高い行政運営を進めました。

基幹業務システムなどの運用・管理・整備	1億916万円
「電子自治体」運営のためのシステム・ネットワークなどの運用・管理	2億1,049万円
総合行政情報システム等の標準化対応	1億3,013万円

3 森林の復旧

森林災害復旧事業	6,687万円
被災危険木除去事業	1,154万円

4 インフラの整備

市道被災木伐採処理等	1,760万円
------------	---------

5 災害予防の強化

災害備蓄品整備事業	2,485万円
-----------	---------